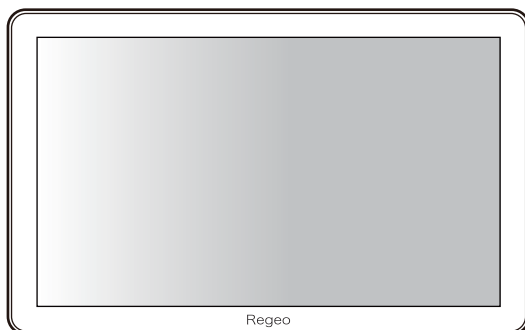


Regeo

PZ-726

7インチワンセグ内蔵ポータブルナビゲーション

取扱説明書



この度は、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書（取扱説明書）をよくお読みの上、正しい接続・取付・使用方法でお使いください。
お読みになったあとは保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読みください。

保証書別添付

保証書は、「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

＜販売店様へ＞

接続、取付作業が完了しましたら、本書はお客様へお渡しください。

目次

はじめにお読みください

安全上のご注意 (必ずお守りください).....	1	メディア再生 (SDビデオ).....	28
使用上のご注意 (必ずお守りください).....	4	メディア再生 (SDミュージック).....	29
商品構成一覧表.....	7	メディア再生 (SDフォト).....	30
各部の名称と働き・機能説明.....	8	本体設定.....	31
取り付け.....	10	トラブルシューティング.....	33
取り外し.....	15	本機で使えるメディアについて.....	34
電源の入れ方・切り方.....	16	仕様.....	36
microSDカードの挿入・取り出し.....	18		
メインメニュー.....	19		
TV (ワンセグ) ソース.....	21		

- 本書で使用しているイラストや画面例は、実際の製品と異なる場合があります。
- 接続、設置、配線等のイラストはイメージです。
- 各画像やビジュアルはハメコミ画面合成であり、仕様等は実際の製品と異なる場合があります。
- 実際の製品画面や機能は性能や機能改善のため、予告なく変更する場合があります。

免責事項について

- お客様または第三者がこの製品の誤使用、使用中に生じた故障、そのほかの不具合またはこの製品の仕様によって受けられた損害については、弊社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の注意事項をよくお読みの上、取り付けおよびご使用ください。
- 本機の故障や使用による損害また録画データの破損や損傷によって生じた損害は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 車両のバッテリー上がりについて、弊社は一切の責任を負いかねます。
- microSDカードの取り扱いには十分注意して、注意事項をよくお読みの上、使用してください。
- 付属品以外の機器やケーブル類を使用した場合による、本機の故障や動作異常について、弊社は一切の責任を負いかねます。

安全上のご注意(必ずお守りください)

安全のために必ずお守りいただくことを説明しています。交通事故防止等安全確保のため、必ずお守りください。お守りいただく内容種別を次のイラスト表示で区分し、説明しています。

 警告	人が死亡または重傷を負う危険を避けるために、必ず守っていただきたい事項
 注意	人が軽傷を負う危険性や、物的損害を避けるために守っていただきたい事項
 禁止	絶対にしてはいけない事項
 強制	必ず守るべき事項

必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する

-  規定容量を超えるヒューズを使用すると火災や発煙・発火・故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご依頼ください(ヒューズ:2A)

運転や視界を妨げたり、同乗者に危険を及ぼす場所には、絶対に取り付けない

-  運転に支障をきたす場所(シフトレバー、ハンドル付近など)、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因となります。

取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない

-  ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因になります。

運転者は走行中に操作をしない 画像、映像の注視をしない

-  走行中の操作や画像・映像の注視は前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態で行ってください。

取り付け・配線後は、車両の電装品が正常に動作することを確認する

-  車両の電装品(ブレーキ・ライト・ホーン・ハザードウィンカーなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因となります。

コード類は運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す

-  ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどの配線処理をしてください。事故やけがの原因になります。

安全上のご注意(必ずお守りください)

車両のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ・タンク・電気配線に干渉しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処理をしてください。火災や感電、事故の原因になります。

DC12-24Vマイナスアース車で使用する



DC12-24Vマイナスアース車専用です。上記以外の車両には使用できません。火災や故障の原因になります。

故障や異常のまま使用しない



煙が出る、変なにおいがするなどの異常な状態で使用すると、発火などの原因になります。

●直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。

分解や改造はしない



内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。

●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

ステーなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない



あやまって飲み込む恐れがあります。万が一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

機器内部に水や異物を入れない



内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火・感電の原因となります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

使用しないコードの先端などは、絶縁処理をする



被覆がない部分が車両の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子⚡を外しておく



バッテリーのマイナス端子を繋いだまま配線・取り付けをすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

指示に従って正しく配線・取り付けを行う



取扱説明に従って正しく配線・取り付けをしないと火災や事故の原因になります。

配線・取り付け/取外しは、専門技術者に依頼する



取付けと配線は、専門技術と経験が必要です。

安全上のご注意(必ずお守りください)

車載用以外では使用しない



車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドアなど)に使用すると、発煙・発火・感電やけが、故障の原因になる場合があります。

強い衝撃を与えない



落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

コードをかみこませたり、引っ張ったり傷つけない



ショートや断線により、発火や故障の原因になることがあります。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずに外れるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

高温になる場所などに取付けない



直射日光やヒーターの熱風などが直接当たると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取付けない



雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

振動の多いところや不安定な場所に取り付けない



強い曲面などに取り付けると、走行中に外れる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

感電の原因になるので接触禁止



車載用以外には使用しない、強い衝撃を与えない、雷が鳴りだしたらシガー電源アダプターには触れないでください。感電の原因となる場合があります。

本機の通風孔を塞がない



本機内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。

取り付け中はエンジンを切る



本機の実取り付けは、必ずエンジンを切った状態で行ってください。車両のキーがONの状態での取り付けると、感電及び故障の原因になります。

磁気性があるものに近づけない



本機の近くに磁気性があるものを置かないでください。本機の誤作動及び故障の原因になります。

使用上のご注意(必ずお守りください)



取扱上のお願い

- 本機の使用中的交通事故、交通違反に関しては、一切の責任を負いかねます。安全運転をお心がけください。
- 本機を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故などの損害は、一切の責任を負いかねます。
- 本機を運転に支障をきたす場所や同乗者に危険を及ぼす場所に置いたり、取り付けをしないでください。
- 走行中は、運転者による操作や画面の注視は行わないでください。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に停車してください。運転者の画面注視は法律で禁じられています。
- 長時間連続動作をさせた場合、本機の一部が温くなる場合があります。長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますので、ご注意ください。
- 直射日光の当たる場所や極端な高温・低温・多湿になるような環境下に長時間放置しないでください。
- 本機へ無理な力がかかると液晶画面や内部基板等が破損し、故障の原因となりますので、持ち運ぶ際はご注意ください。
- 強く押ししたり、叩くなど故意に強い衝撃を本体及び液晶画面に与えないでください。傷の発生や破損、故障の原因となります。
- 液晶画面へのタッチ操作は、先の尖った鋭利なペンや棒などのご使用はおやめください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間視聴しますと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- 本機は車載専用機器です。
- 本機を船舶・航空機などの主航行機器として使用しないでください。
- 本機を登山用地図として使用しないでください。
- 本機は二輪車での使用環境を想定していませんので、二輪車での使用はおやめください。
- 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- 市販のFMトランスミッターなどを接続した場合、本機にノイズが入る場合があります。
- ドライブレコーダー等を近づけた場合、本機にノイズが入る場合があります。
- 本機は精密電子機器です、分解や改造は絶対にしないでください。
- 本機は防滴構造ではありません。
- GPSとは、「Global Positioning System」の略称です。アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。
- トンネル内やビル群、山間部等では、GPSの電波を受信できなくなる場合があります。また、衛星の受信状態などにより、約50m～100m程度の測定誤差が出る場合があります。
- 自転車位置はGPSの受信で測位されます。GPSが受信できない場所では、完全な自転車位置の測位を行うことはできません。
- ナビゲーションの案内が交通規則にそぐわなかったり、実際には走行できないルートを案内する場合があります。また、道路形状などによりルート案内が実際の走行と異なる場合があります。実際の走行時は、道路標識や通行制限など必ず交通規則に従って運転してください。
※ナビゲーションの詳細は、別冊の取扱説明書をご参照ください
- 大型車で使用する場合、設定したルートが大型車に適した道幅や高さ制限を考慮していないため、実際の走行に適していないルートを案内する場合がありますので、ご注意ください。
※ナビゲーションの詳細は、別冊の取扱説明書をご参照ください
- GPSは地理的要因により、受信しにくい場合があります。
- 一部の車種に採用されている金属コーティングの耐熱ガラスの中には、電波の透過率が低く、GPS受信できず本機が正常に動作しない場合があります。また、テレビ放送の受信感度が悪くなる場合があります。

使用上のご注意(必ずお守りください)



取扱上のお願ひ

- トンネルや地下、ビルの陰などの環境下ではテレビが受信できない場合があります。また受信エリアであっても受信状態が不安定な場所では、映像や音声を受信できない場合があります。
- 本機のGPSは本体に内蔵されているため、本体には塗装やシール貼付等しないでください。GPS性能が落ち、十分な性能を発揮しなくなります。
- 車両のフロントウィンドウガラスにコーティング剤または特殊加工が施されている場合は、GPS受信に影響が出る可能性やGPSが受信できない可能性があります。
- 本体は各車載機器(※1)および各アンテナ(※2)からなるべく離れた位置に設置してください。車載機器やアンテナ類の近くに取り付けると、GPSが正常に機能せず、電波を受信しなくなったり、本機もしくは各車載器が誤動作を起こす原因となる場合があります。そのような場合、各車載器から離して、GPS衛星の受信に影響のない場所へ設置してください。
 - ※1 ナビゲーション本体、ETC車載器、地デジチューナー、ビーコンユニット、カーオーディオ機器、レーダー探知機など
 - ※2 TVアンテナ、ETCアンテナなど
- GPSの受信環境により、起動時間が長くなったり、GPS受信までに時間がかかる場合があります。また、まれにGPS受信が長時間に渡ってできない場合があります。
- 最後に電源を切った時の自転車位置と次に電源を入れた時の地点が離れていた場合、GPS受信までに時間がかかる場合があります。
- 車両の各種センサー装置(安全運転支援装置、各種レーダー等)や衝突回避支援システム(カメラ)などを搭載した車両に設置すると、位置によっては衝突回避支援システムからのノイズに干渉し、GPSが測位しづらくなる場合があります。
- ナビゲーション本体や地デジチューナーおよび衛星放送受信機などの車載電子機器から漏れた電波により、GPSを受信できない場合があります。

使用上のご注意(必ずお守りください)

⚠ ナビゲーションの取り付け位置について

国土交通省の定める保安基準(※)に適合させるため、下図イラストのように運転者の視界を妨げないように取り付けてください。また、フロントガラスおよび側面ガラス(運転席の左右)への取り付けは保安基準第29条に不適合となりますので、絶対におやめください。

※道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席)、道路運送車両の保安基準 第44条(後写鏡等)

※最新の保安基準は、国土交通省のWebサイトをご確認ください

前方視界について

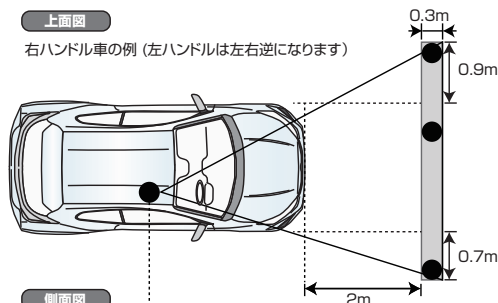
基準概要

自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを)を鏡などを用いず直接確認出来ること。

- 運転視界基準エリア
- 高さ1m、直径0.3mの円柱

上面図

右ハンドル車の例(左ハンドルは左右逆になります)



側面図

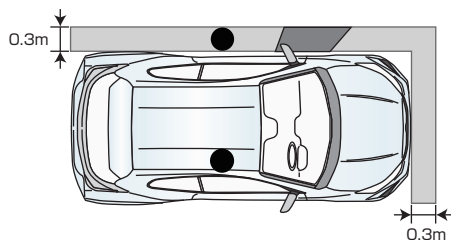


直前直左視界について

基準概要

自動車の前面及び左側面(左ハンドル車にあっては右側面)に接する高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを)を直接または鏡、画像等により間接に視認できること

- 運転視界基準エリア
- 高さ1m、直径0.3mの円柱
- 適応外エリア
Aピラーまたは室外後写鏡により視界が妨げられるエリア



右ハンドル車の例(左ハンドルは左右逆になります)

商品構成一覧表

本機を使用する前に、必ず同梱物を確認してください。

同梱物

■ 本体



■ 吸盤スタンド



■ 本体ホルダー



■ シガー電源アダプター (約 1.5m)



■ 吸盤プレート (3M製粘着シート付)



■ タッチペン

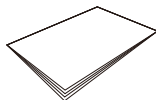


※タッチペンホルダーに収納

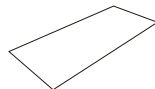
■ 脱落防止ストラップ



■ 取扱説明書(本体&ナビ)



■ 保証書

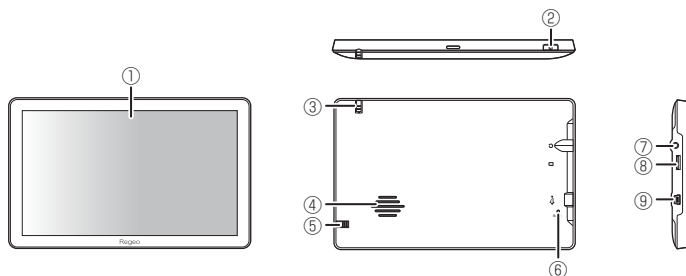


△ 注意

- 付属のシガー電源アダプターは、車両のシガーソケットに直接接続してください。シガーソケットを分岐させたアダプターには接続しないでください。火災や故障、誤動作の原因になることがあります。
- 長時間本機を使用しない場合、シガー電源アダプターを車のシガーソケットから抜いてください。火災やバッテリー上がりの原因となります。
- 吸盤スタンド(吸盤プレート)は、運転に支障をきたさない位置またはエアバッグなどの安全装置の働きを妨げない位置にお取り付けください。また、取り付けの際は取り付けようとする箇所の強度が十分に確保されているかを必ず確認してください。
- 吸盤スタンド(吸盤プレート)は、ほかの器具と組み合わせてのご使用はおやめください。脱落や落下する恐れがあります。
- ご購入時、液晶画面に保護フィルムが貼付されていますので、剥がしてからご使用ください。

各部の名称と働き・機能説明

本体



ボタン	機能説明
①タッチパネル (液晶ディスプレイ)	タッチパネルは付属のタッチペンまたは指先を使って操作します。
②電源ボタン	長押しすると、本機の電源をON/OFFすることができます。
③ワンセグ用ロッドアンテナ(×1)	テレビを見るときに伸ばして使用します。
④スピーカー	ナビゲーションや動画、音楽の音声を出力します。(1W)
⑤タッチペンホルダー	タッチペンが収納されています。
⑥リセットボタン	本機をリセットすることができます。
⑦イヤホンジャック(φ3.5)	市販のミニプラグイヤホンを接続できます。 ※この端子にイヤホンが接続されているときは、本機から音声は出力されません
⑧microSDカードスロット	メディアを再生する場合は、市販のmicroSDカードを挿入して使用します。※最大32GBまで対応
⑨シガー電源アダプター接続端子	付属のシガー電源アダプターを接続します。

各部の名称と働き・機能説明

△注意

- 付属されているシガー電源アダプター以外は絶対に使用しないでください。正常に動作しなくなったり、故障の原因となります。
- 本機とパソコンの接続は本体の内蔵メモリが破損する可能性がありますので、行わないでください。
- microSD カードを挿入する場合は、挿入する向きにご注意ください。
- microSD カード以外のものは挿入しないでください。金属類や燃えやすいものなどを挿入すると火災・感電の原因となります。
- 本機の電源が入っている状態で microSD カードやを挿入しないでください。故障や誤動作の原因となります。
- 各メディア再生中に microSD カードを挿入しないでください。故障や誤動作の原因となります。
- 本機はすべての microSD カードの動作を保証するものではありません。
- microSD カード内の大切なデータはバックアップを取ることをお勧めします。microSD カード内のデータ消失およびそのほかの損害が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ボールペンやシャープペンシルなどでタッチパネルに触れると傷つけたり、正しく動作しない場合がありますので、おやめください。
- タッチパネルや外周枠を強く押さないでください。強い圧力をかけると液晶の劣化や故障の原因となります。お手入れの際は十分に注意してください。
- 液晶を固い布や強い力で拭かないでください。液晶の劣化とタッチパネルを傷つける原因となります。
- 極端に温度の高い場所と低い場所に本機を放置すると、液晶の劣化や故障の原因となります。
- 周囲の温度が高温、低温時には液晶表示が見にくくなったり、反応が鈍くなったりします。これはタッチパネルの特性によるものであり、故障ではありません。
- 液晶のお手入れはクリーニングクロスを使用し、画面を軽く拭いてください。
- タッチパネル部分が破損した場合は、パネル部分には絶対に触れないでください。

📝メモ

- ・イヤホンが接続されている場合、本体から音声は出力されません。
- ・ロッドアンテナは曲がる方向が決まっています。反対方向や無理に曲げたりすると破損の原因となります。

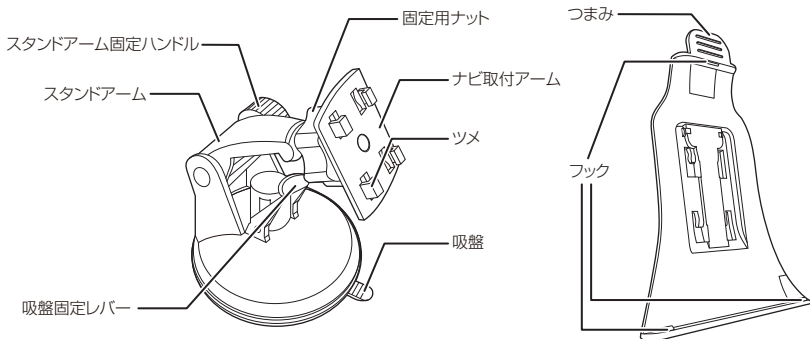
取り付け

△注意

- 道路交通法及び関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくダッシュボードへ取り付けてください。※お買い上げの販売店または専門業者にご相談の上、取り付け場所を決めることをお勧めします
- 吸盤スタンドならびに吸盤プレートの設置場所は、ダッシュボード上が平らな場所を選んで設置してください。
- 吸盤スタンドを取り付ける際、ナビゲーション本体が GPS 衛星やテレビ受信ができるかを確認して設置してください。
- フロントガラスには絶対に取り付けないでください。
- 吸盤スタンドや吸盤プレートの貼り付け場所はクリーニングクロスなどできれいに拭き、ほこりや油分などを取り除いたあと、乾いた状態で貼り付けてください。※車種によっては、クリーニングクロスでダッシュボードが変色する場合がありますので、あらかじめ目立たない部分で試してからご使用ください
- 吸盤プレートは貼り直すると粘着力が低下しますので、おやめください。
- 運転前に吸盤が確実に吸着していることを確認してください。
- 運転に支障となる場所には取り付けないでください。
- シートベルトやエアバッグなどの安全装置の動きを妨げる場所には、絶対に取り付けをしないでください。事故の際、安全装置が動かず、怪我の原因となります。
- 吸盤トレイはテープで固定されています。一度吸盤トレイを貼り付けると取り外しが難しくなります。また、無理にはがすと、車のダッシュボードに損傷を与える場合がありますので、ご注意ください。
- 取り付けの際には、必ず付属している器具や部品で取り付けてください。他の器具や部品を使うと本機の脱落や破損する恐れがあります。
- 取り付けキットは自動車以外には使用しないでください。
- 高温・低温時などは吸盤の粘着が弱くなり落下の原因となります。車内が適温になってからご使用ください。
- 本機取り付け・取り外しにおいて、本機およびダッシュボードやそのほかの箇所に対し、変形や損害が生じても弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

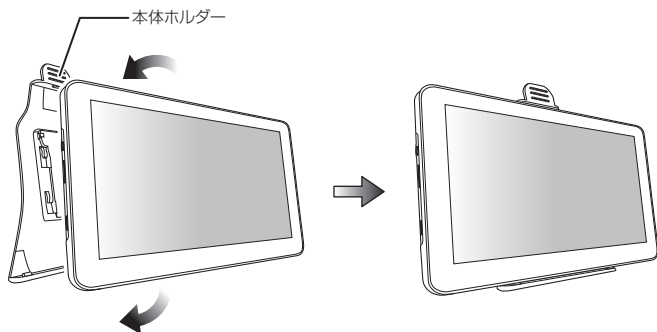
吸盤スタンドの取り付け

- 1 吸盤固定レバーが上がっていることを確認し、スタンドアーム固定ハンドル・固定用ナットを軽く緩めます。

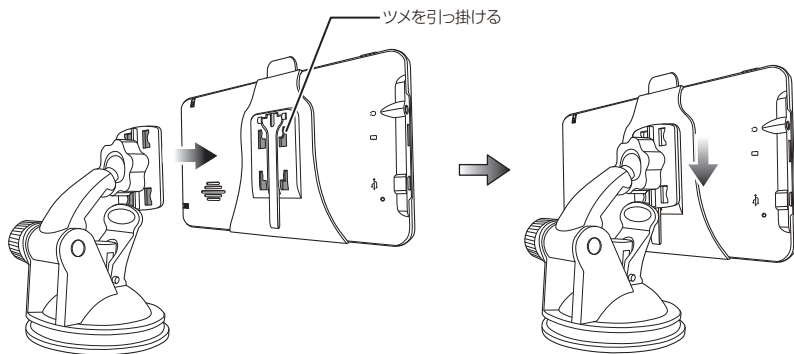


取り付け

- 2** 本体ホルダー上下のフック (3カ所) に本体を引っ掛け取り付けます。



- 3** ナビ取付アームの4カ所のツメに本体ホルダーを引っ掛け、「カチッ」と音がするまで本体を下にスライドさせ固定します。



⚠ 注意

- ツメを引っ掛けたあとは必ずスライドしてしっかり固定してください。固定しないと本体が脱落するおそれがあります。

取り付け

吸盤プレートを貼り付ける

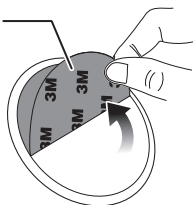
ダッシュボードの材質や表面の状態によって、吸盤の吸着力が十分得られないことがあります。その場合、必ず付属の取付シートをご使用ください。

吸盤プレートを貼り付ける前に

- ・ 吸盤プレートの貼り付けは一度のみです。貼り直しはできませんので、慎重に作業を行ってください。
- ・ 吸盤プレートを貼り付ける場所をクリーニングクロスなどできれいに拭いてください。
- ・ 空気が入らないように端から貼って、強く押し付けてください。
- ・ 気温が低い場合（20℃以下）は、粘着力が低下しますので、車内ヒーターで車内温度を上げてから貼り付けてください。
- ・ 貼り付け後、粘着力を高めるため、24 時間は吸盤プレートのみの状態で放置してください。

1 吸盤プレート背面のはくり紙をはがします。

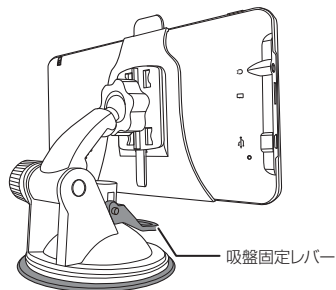
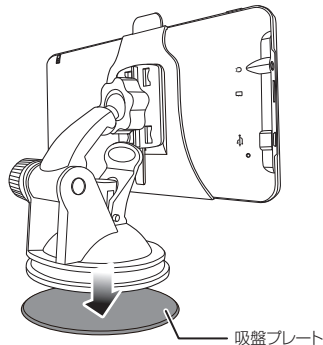
はくり紙



2 設置場所をクリーニングクロスなどできれいに拭き、乾燥されている状態で吸盤プレートを貼り付けます。

吸盤プレートに吸盤スタンドを取り付ける

吸盤面についている吸盤スタンド保護シートをはがして、吸盤プレートに強く押し付けながら貼り付け、吸盤固定レバーを倒し吸着させます。

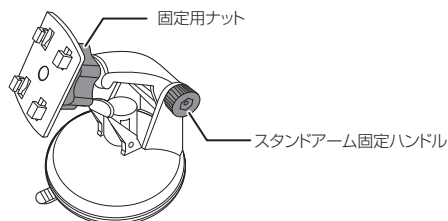


取り付け

高さや角度を調整する

スタンドアーム固定ハンドルを緩めると高さの調整ができ、固定用ナットを緩めると本体角度(向き)が調整できます。

※調整後は確実にねじを締めて固定してください。



メモ

・スタンドアーム固定ハンドルをしっかりと締めてください。

・固定が弱いと走行中に車の振動等により固定ハンドルが緩み、本体の取り付け角度が変わる恐れがあります。

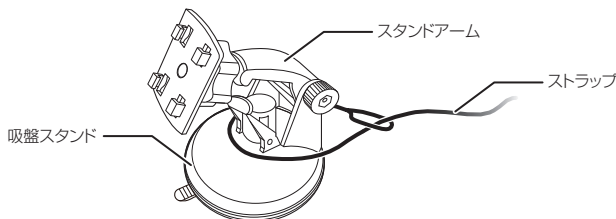
脱落防止ストラップの使い方

本機を安全にご使用いただくため、必ず本機が脱落しないように車両と本体をストラップで繋いでいただき、脱落防止を行ってください。

- 1 フックが丸くなっている部分にストラップを通し、結んで取り付ける。

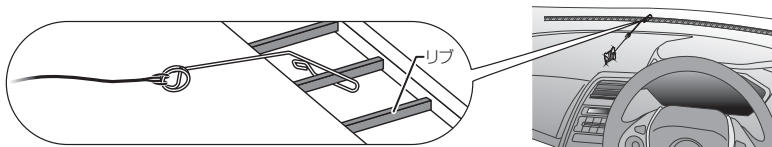


- 2 吸盤スタンドのスタンドアームに巻き付けるようにストラップを通してください。

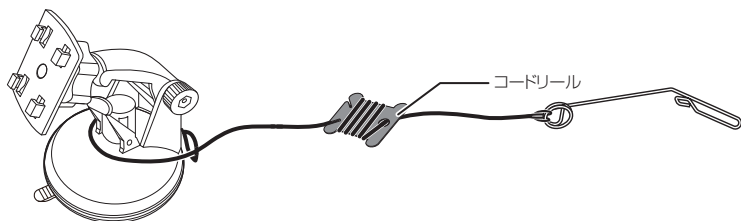


取り付け

- 3** フックを車両のデフロスタ（フロント部分のエアコン送風口）のリブ部に取り付ける。



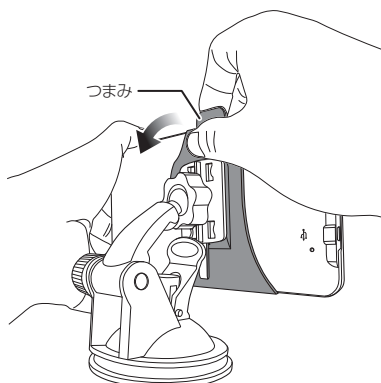
- 4** スタンドの位置を固定して、余ったストラップをコードリールに巻きつけて緩まないように長さを調整する。



取り外し

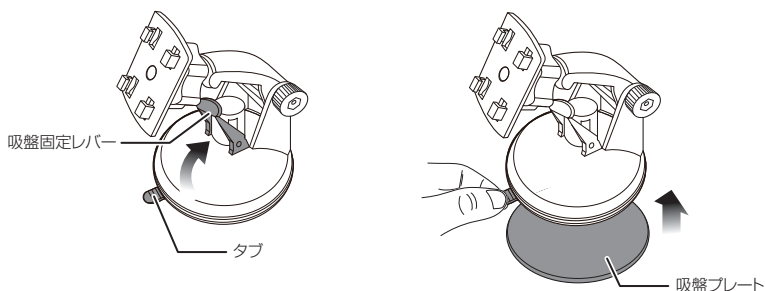
本体を取り外す

本体ホルダー上部のつまみを、矢印の方向に引っ張って取り外します。



吸盤プレートから吸盤スタンドを取り外す

吸盤固定レバーを上げ、タブ（吸盤のつまみ）を利用し、ゆっくりと取り外してください。



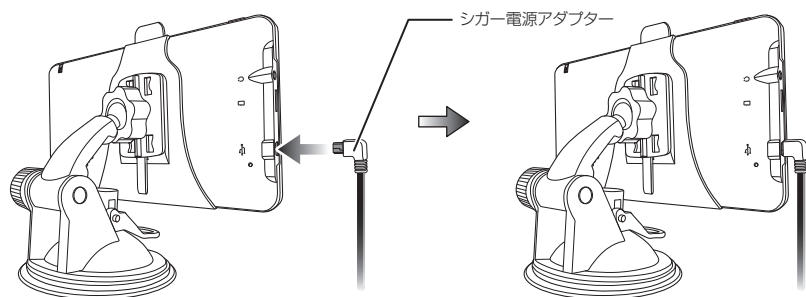
⚠ 注意

- 本体ホルダーや吸盤スタンドを外すときは、無理に引っ張ったりしないでください。吸盤プレートごと剥がれる可能性があり、ダッシュボードを破損する原因となることがあります。
- 本取扱説明書をよくお読みになり、取り付け・取り外しには十分ご注意ください。
- 使用環境にもよりますが、使用後はできるだけ本機及び吸盤スタンドを吸盤プレートから外してください。

電源の入れ方・切り方

シガー電源アダプターを本体に取り付ける

付属のシガー電源アダプターを接続端子に差し込みます。



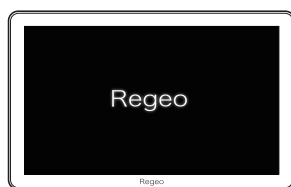
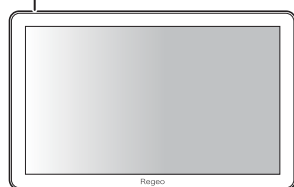
電源の入れ方(電源オン)

以下のいずれかの方法で電源を入れることができます。

シガー電源アダプターが接続されている状態で

- 車のエンジンをONにする (ACC ON)
- 電源ボタンを長押しする

電源ボタン



電源がオンになると、オープニング画面が表示されてからAV画面もしくは地図画面が表示されます。

電源の切り方(電源オフ)

以下のいずれかの方法で電源を切ることができます。

- 車のエンジンをOFFにする (ACC OFF)
- 電源ボタンを長押しする

電源の入れ方・切り方

メモ

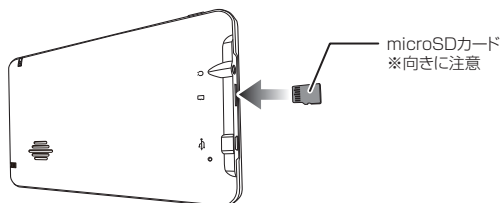
- ・電源を入れた直後にACC OFF操作で電源を切った場合、すぐに電源が切れない場合があります。これは、本体の過電流・逆電流を防止するため電源保護回路の働きによるものであり、故障ではありません。
- ・車のエンジンオフなどでシガー電源アダプターからの通電がなくなると、自動的に電源が切れ、再び通電されると電源が入ります。
- ・本機の電源をオフにしてからすぐに電源ボタンの長押しをしても電源は入りません。しばらく待ってから電源を入れてください。
- ・車両の特性により、エンジンをオンにしても連動して電源が入らない場合があります。そのときは電源ボタンをオンにしてください。

microSDカードの挿入・取り出し

microSDカードの入れ方/取り出し方

1 microSDカードスロットにカードを本体の電源がオフの状態で、奥までゆっくりと差し込みます。

2 「カチッ」と音がするまで差し込みます。



<取り外す場合>

取り外す際は、microSDカードを一度奥に押し込んでから、ゆっくりと真っ直ぐに引き抜いてください。

⚠ 注意

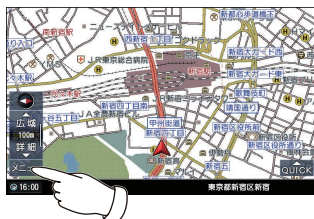
- microSD カードを押し込んだ後で指をすぐに離さないでください。強く押し込んだ状態で指を離すと、カード類が飛び出す恐れがあり、破損や紛失の原因となります。
- 万が一カード類が取り出せなくなった場合、無理に取り出さず、サポートセンターへお問い合わせください。

メインメニュー

メインメニュー画面の表示方法

地図画面中の場合

- 1 現在地画面中に表示される「メニュー」をタッチします。



- 2 「終了」をタッチしてナビを終了します。



- 3 メインメニュー画面が表示されます。

地図画面以外の場合

- 1 各画面に表示される「<」または「×」をタッチします。



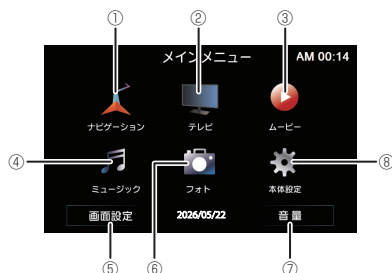
- 2 メインメニュー画面が表示されます。

メインメニュー

メインメニュー画面の表示方法

メインメニュー画面

メインメニュー画面を切り替えることで、ナビゲーションや各ソース（メディアモード）、本体設定画面に切り替えることができます。



ボタン	機能説明
①ナビゲーション	地図画面を表示します。
②テレビ	テレビ画面に切り替えます。
③メディア(ムービー)	ムービー画面に切り替えます。
④メディア(ミュージック)	ミュージック画面に切り替えます。
⑤画面設定	明るさ設定画面に切り替えます。
⑥メディア(フォト)	フォト画面に切り替えます。
⑦音量	音量設定画面に切り替えます。
⑧本体設定	各種設定画面に切り替えます。

メモ

ナビゲーションについての詳細は、別冊のナビゲーション取扱説明書をご覧ください。

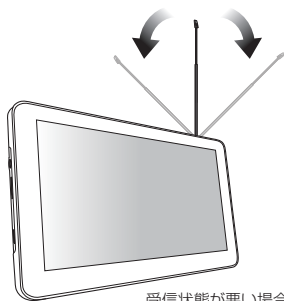
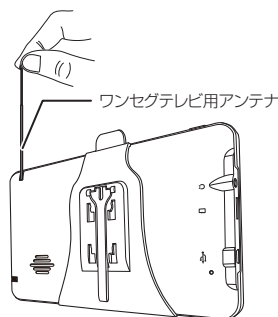
TV(ワンセグ)ソース

ワンセグTV操作

視聴する前の準備

ワンセグテレビ用アンテナを伸ばします。

※アンテナは曲がる方向が決まっています。反対方向に曲げたり無理に曲げたりすると破損の原因となります。



受信状態が悪い場合は
アンテナの角度を変えてみます

⚠ 注意

- 走行中の操作や画面注視は非常に危険ですので、おやめください。
- 初めてご使用になる場合や初期化後はスキャンを行ってください。
- 場所やエリア、環境等により、受信が安定しない場合があります。
- 受信が改善しない場合は、受信感度の良い場所に移動してください。
- スキャンは環境やエリアによって、数分かかる場合があります。
- スキャンを行った後、受信ができない場合は、自転車位置を別の場所に移動してから再度スキャンを行ってください。
- 特にビル群や山間部、高架下、遮蔽物がある等の環境下では受信しにくくなります。
- 受信できない放送局のチャンネルボタンをタッチしても切り替わらない場合があります。
- 受信感度により、映像や音声途切れる場合があります。
- 受信感度が低下した際、映像にブロックノイズが発生する場合があります。
- 番組の情報取得ができていない場合、番組表が表示できない(空欄)になる場合があります。
- 操作、視聴する際は車を安全な場所に停めて、サイドブレーキを引いた状態で行ってください。
- ロッドアンテナを引き出す時、無理な力で引っ張らないでください。アンテナが折れたり、曲ったりと破損、故障の原因となります。
- ロッドアンテナは最後まで確実に引き出してください。
- ロッドアンテナを目や顔に近づけないでください。アンテナの先端に接触して、事故や怪我の原因となる場合があります。
- ロッドアンテナを引き出して使用する際は、周囲に十分ご注意ください。

TV(ワンセグ)ソース

TVソース画面



ボタン	機能説明
①チャンネル表示	受信中のチャンネル名を表示します。
②信号強度	受信しているチャンネルの電波の強さを表示します。
③ファイル表示	録画した番組を再生することができます。
④設定ボタン	設定画面に切り替わります。 ※音声・字幕はデータが切り替え可能な場合のみ適用されます。
⑤EPG(番組表)ボタン	番組表を表示します。
⑥音量+ボタン	音量が上がります。
⑦音量-ボタン	音量が下がります。
⑧消音・音声ボタン	音声をミュートすることができます。 再タッチでミュート解除になります。
⑨音量レベル表示	音量レベルを表示します。
⑩戻るボタン	メインメニューに戻ります。
⑪キャプチャーボタン	TVの映像をキャプチャーすることができます。 ※microSDカード挿入時
⑫録画ボタン	TVの映像を録画することができます。 ※microSDカード挿入時
⑬再生/一時停止ボタン	再生/一時停止をします。
⑭停止ボタン	停止します。
⑮CH-ボタン	前のチャンネルに切り替えます。
⑯CH+ボタン	次のチャンネルに切り替えます。
⑰映像画面	タッチするとフル画面に切り替えます。 再タッチで元の画面に戻ります。

TV(ワンセグ)ソース

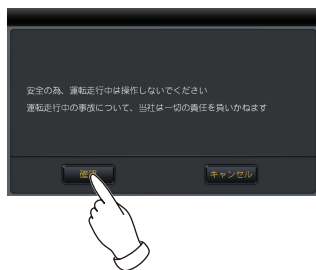
放送局プリセット(登録)する

初めてご使用になる場合や初期化した後は、放送局が登録されていないため、必ずスキャンを行ってください。スキャンを行うと、受信可能な放送局がプリセットに登録されます。

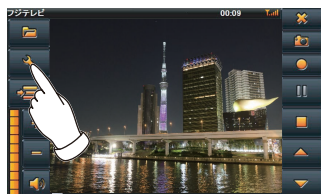
- 1 メインメニューの「テレビ」をタッチします。



- 2 コーショ画面が表示されるので「確認」をタッチします。「キャンセル」をタッチするとメインメニューへ戻ります。



- 3 チャンネル設定を行います。ワンセグ放送を視聴するときは、必ずチャンネルスキャンをしてチャンネルを設定します。スキャンしないとワンセグ放送を視聴することができません。スキャンを行うには、ワンセグメニュー画面にある「設定」をタッチしてワンセグ設定画面に入り、「地域」をタッチします。



TV(ワンセグ)ソース

- 4 視聴する地域、都道府県を順番に選択します。



- 5 都道府県を選択してから「スキャン」をタッチすると、チャンネルスキャンが開始されます。
※スキャンは受信状態や環境により時間がかかる場合があります



- 6 チャンネルスキャンが完了すると「スキャン完了」と表示されます。その後「適用」をタッチしてください。「適用」をタッチするとワンセグ放送画面に切り替わります。



⚠ 注意

- ワンセグ放送視聴中に本機の電源をオフにすると、次回本機の電源をオンにしたときには、最後に視聴していたチャンネル画面が表示されます。最後に視聴していた地域(自車位置)から別の地域で電源をオンにした場合、チャンネルが変更される場合があります。その場合は再度、自車位置の地域を選択して、チャンネルスキャンを行ってください。

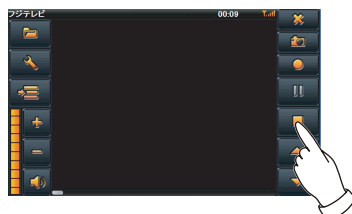
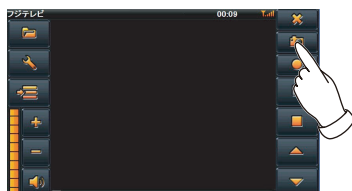
📖 メモ

- どの地域に設定すればよいかわからない場合は、地域を「ALL」で選択して「スキャン」ボタンを押してください。「ALL」は全チャンネルの検索を行います。検索完了後に受信できるチャンネルが自動的にチャンネルリストに追加されます。

TV(ワンセグ)ソース

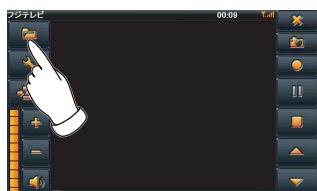
番組録画

視聴中に「録画」をタッチすると、再生中の番組をmicroSDカードに録画します。録画を中止する場合は「停止」を押してください。



再生

録画した番組を再生する場合は「ファイル表示」をタッチします。「ファイル表示」をタッチするとフォルダ画面に切り変わります。リストから再生したい項目をタッチして「OK」を押してください。



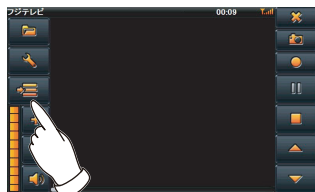
△ 注意

- microSDカードが挿入されている場合のみ録画することができます。
- 録画したデータはmicroSDカードに保存されますが、microSDカードを他の機器に差し込んで本機で録画した内容を再生することはできません。

TV(ワンセグ)ソース

EPGについて

「EPG(番組表)」をタッチすると、番組表画面に切り替わります。



EPG画面



ボタン	機能説明
①戻るボタン	番組表を閉じて元の画面に戻ります。
②チャンネル	現在視聴しているチャンネルを表示します。 タッチすると元の画面に戻ります。
③チャンネルリスト	チャンネルリストを表示します。
④お気に入りリスト	お気に入りリストを表示します。
⑤チャンネル一覧	受信可能なチャンネルが表示されます。
⑥リスト登録/削除	チャンネルをお気に入りリストに登録/削除します。
⑦番組表	選択されているチャンネルの番組表が表示されます。 ※電波状況により、表示されない場合があります。
⑧日付切り替え	表示する番組表の日付を選択します。
⑨ページ切り替え	チャンネルページを切り替えます。

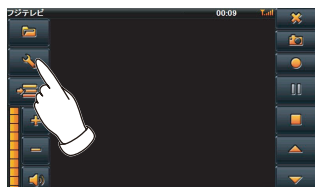
TV(ワンセグ)ソース

設定メニュー

「設定」をタッチすると、設定メニューが表示されます。

チャンネル設定

ご覧になる地域に合わせてチャンネルを変更できます。
チャンネル設定方法は(→P.23)を参照してください。



基本設定



ビデオ



情報



「▽」をタッチすると、選択できる項目が表示されます。お好みの項目を選択し「適用」をタッチすると、設定した内容に切り替わります。

ボタン	機能説明
①言語	テレビ内の言語表示を日本語、Englishから選択できます。
②音声チャンネル構成	複数音声に対応している番組の音声チャンネルを主音声、副音声、二重音声(主音声と副音声同時)から選択できます。
③音声スイッチ	番組依存のため、番組によって音声情報が変わります。
④字幕	字幕の言語表示が切り替わります。 ※番組によっては字幕放送がない場合があります。
⑤アスペクト比	画面サイズ調整、レターボックスの選択ができます。 画面サイズ調整 4:3/レターボックス 16:9
⑥情報	ワンセグTVバージョンが表示されます。

メディア再生(SDビデオ)

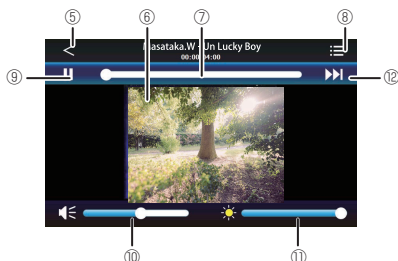
ビデオファイル

メインメニュー画面でムービーアイコンをタッチすると、ビデオファイルリスト画面に入ります。

ファイル選択



再生画面



ボタン	機能説明
①メインメニューボタン	メインメニュー画面に戻ります。
②フォルダ切り替え	前画面に戻ります。
③フォルダ選択	リスト画面に表示されているファイルまたはフォルダを選択することができます。
④ページ切り替えボタン	リストのページ切り替えを行います。
⑤メインメニューボタン	メインメニュー画面に戻ります。
⑥再生画面	画面をタッチすると、各操作ボタンを非表示にして、全画面に映像を表示します。
⑦再生時間バー	再生時間をバー表示します。左側に表示されている時間は再生時間、右側に表示されている時間は再生ファイルの総時間です。バーの任意の位置をタッチすると早送り/早戻しができます。
⑧戻るボタン	一つ前のビデオファイルリスト画面に戻ります。
⑨再生/停止ボタン	再生中の場合、再生を一時停止します。一時停止中の場合、再生します。
⑩音量調整バー	バーを左右にスライドすることで、音量調整をすることができます。
⑪明るさ調整バー	バーを左右にスライドすることで、明るさ調整をすることができます。
⑫早送りボタン	再生中に次の動画ファイル(チャプター)に切り替わります。

メディア再生(SDミュージック)

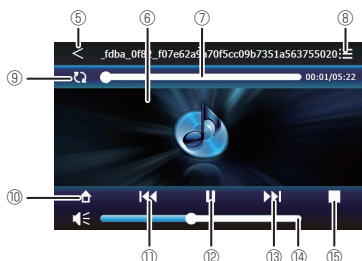
ミュージックファイル

メインメニュー画面でミュージックアイコンをタッチすると、ミュージックファイルリスト画面に入ります。

ファイル選択



再生画面



ボタン	機能説明
①メインメニューボタン	メインメニュー画面に戻ります。
②フォルダ切り替え	前画面に戻ります。
③フォルダ選択	リスト画面に表示されているファイルまたはフォルダを選択することができます。
④ページ切り替えボタン	リストのページ切り替えを行います。
⑤メインメニューボタン	メインメニュー画面に戻ります。
⑥再生画面	-
⑦再生時間バー	再生時間をバー表示します。左側に表示されている時間は再生時間、右側に表示されている時間は再生ファイルの総時間です。バーの任意の位置をタッチすると早送り/早戻しができます。
⑧戻るボタン	一つ前のミュージックファイルリスト画面に戻ります。
⑨再生切り替えボタン	リピート/ランダム再生の切り替えを行います。
⑩メインメニューボタン	メインメニュー画面に戻ります。
⑪早戻しボタン	前の音楽ファイルに戻ります。
⑫再生/一時停止ボタン	再生中の場合、再生を一時停止します。一時停止中の場合、再生します。
⑬早送りボタン	次の音楽ファイルに進みます。
⑭音量調整バー	バーを左右にスライドすることで、音量調整をすることができます。バーを左右にスライドすることで、明るさ調整をすることができます。再生中に次の動画ファイル(チャプター)に切り替わります。
⑮停止ボタン	再生を停止します。

メディア再生(SDフォト)

フォトファイル

メインメニュー画面でフォトアイコンをタッチすると、ミュージックファイルリスト画面に入ります。

ファイル選択



再生画面



ボタン	機能説明
①メインメニューボタン	メインメニュー画面に戻ります。
②フォルダ切り替え	前画面に戻ります。
③フォルダ選択	リスト画面に表示されているファイルまたはフォルダを選択することができます。
④ページ切り替えボタン	リストのページ切り替えを行います。
⑤メインメニューボタン	メインメニュー画面に戻ります。
⑥再生画面	-
⑦戻るボタン	一つ前のフォトファイルリスト画面に戻ります。
⑧拡大ボタン	再生中のフォトを拡大できます。
⑨縮小ボタン	再生中のフォトを縮小できます。
⑩回転ボタン	再生中のフォトを回転できます。
⑪早戻しボタン	前のフォトファイルに戻ります。
⑫早送りボタン	次のフォトファイルに進みます。
⑬全画面ボタン	全画面表示を行います。
⑭スライドショーボタン	全画面スライドショーを行います。スライドショー中に画面をタッチすると、スライドショーを終了します。

⚠ 注意

- メディア再生は他のアプリケーションと同時起動することはできません。
- メディア再生は書き込み状況やライティングソフトなどにより、日本語フォントが正しく表示できない場合があります。
- メディア再生はファイル名やフォルダ名を全て表示できない場合があります。

本体設定

設定メニュー

メインメニューの本体設定アイコンをタッチすると、本体設定画面に入ります。

ボリューム

音量調整を行うことができます。
ナビガイド音量、各ソース音量、操作音が連動します。
※ナビガイド音量の調整については、別冊の「ナビゲーション機能操作編」をご覧ください。

操作音のオフ/オンの選択ができます。

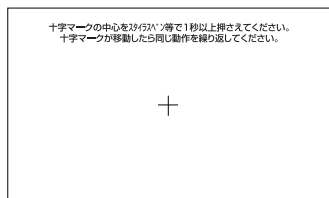


画面設定

画面の明るさを調整できます。

画面補正 (タッチパネルキャリブレーション)

タッチパネルの操作にズレがあった場合に補正を行います。十字マークの真ん中を1秒以上タッチすると十字マークが移動しますので、画面の指示に従い、順番に十字マークをタッチしてください。数回繰り返すとタッチパネル補正が完了します。



言語

本体の表示言語(日本語/English)の選択ができます。
言語を選択した後、設定画面からメインメニュー画面へ戻ると言語が切り替わります。
ただし、ナビモードの表示言語の切り替えはできません。

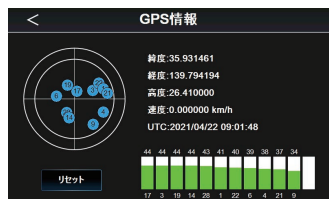
工場出荷状態

全ての設定を工場出荷状態に戻します。
ただし、「日付・時間設定」および「ナビモード」の設定は初期化されません。

本体設定

GPS情報

GPS情報が表示されます。
※GPS情報が受信できない場合は、リセットボタンをタッチしてください。



システム情報

本体情報が表示されます。
※右図のバージョンは例です。



トラブルシューティング

本機を使用時に、もし不具合が生じた場合は、修理に出す前にまず下記の項目を確認してください。下記の項目を試しても改善されなかった場合は、販売店またはサービスセンターまでお問い合わせください。

一般・AVソース

症状	原因	こうしてください
電源が入らない	●シガー電源アダプターは正しく接続されていますか？ ●ヒューズは切れていませんか？ ●本体の電源はオンになっていますか？	●配線を見直してください ●ヒューズを交換してください ●本体の電源をオンにしてください
音が出ない	●音量（ボリューム）が0になっていませんか？またはMUTEになっていませんか？ ●イヤフォンが接続されていませんか？	●音量をあげてください。またはMUTEを解除してください ●イヤフォンを取り外してください
誤動作する タッチキーが効かない	—	●本体のリセットボタンを押して、再起動してください
ファイルが再生できない	●本機で再生できるフォーマットですか？ ●ファイルに拡張子がついていますか？ ●ファイルサイズは正しいですか？ ●microSDカードは正しく挿入されていますか？	●再生できるフォーマットであるかを確認してください ●ファイルの拡張子が正しいか確認してください ●ファイルのサイズを確認してください ●microSDカードが正しく挿入されているか確認してください
TV（ワンセグ）が受信できない	●ロッドアンテナは格納されていませんか？ ●スキャンを行いましたか？ ●受信が安定しているエリア/場所ですか？	●ロッドアンテナを伸ばしてください ●スキャンを実行してください ●受信可能なエリア/場所に移動してください
受信に時間がかかる	●電源オン直後もしくは、チャンネル切り替え直後ではありませんか？	●電源オン直後もしくはチャンネル切り替え後は、データ取得のため映像を表示するまでの時間がかかる場合があります
画面にブロックノイズが出る	●自動車、電車、高压線、ネオンサインなどから電波の影響を受けていませんか？ ●近くにラジオ放送やアマチュア無線の送信アンテナがありませんか？	●電波の影響を受けない場所まで移動してください
ナビゲーションとメディアが同時起動できない	●本機ではナビゲーションとメディアの同時起動はできません。すべてのアプリは単独での起動となります	

ナビゲーション

別冊のナビゲーション取扱説明書をご参照ください。

本機で利用できるメディアについて

本機では、microSDカードにファイルを格納して、下記の音楽ファイルおよび映像ファイルを再生できます。

対応SDカードについて

対応SD	micro SDHC
対応容量	8GB~32GB
ファイルシステム	FAT16/FAT32

⚠ 注意

- すべての microSD カードを保証するものではありません。

本機で再生できる音楽データのファイル形式

ファイルフォーマット	MP3/WMA
------------	---------

⚠ 注意

- MP3、WMA はサンプリング周波数 44.1kHz、ビットレート 128kbpsを推奨します。
- 著作権法で保護された WMA ファイルは再生できません。
- MP3 の ID3 タグバージョン 2 には対応していません。

本機で再生できるビデオデータのファイル形式

ファイルフォーマット	AVI/WMV
------------	---------

本機で再生できる写真データのファイル形式

ファイルフォーマット	JPG/PNG
解像度	800×480

本機で利用できるメディアについて

⚠ 注意

- ノイズや故障の原因となるため、フォーマットの異なるファイルに上記の拡張子を付与しないでください。
- 音声および映像コーデックの組み合わせによっては正しく再生できない場合があります。
- サンプリングレートやビットレート、量子化ビット数等により、拡張子が正しくても、全てのファイルが再生できるものではありません。
- プロファイルや対応解像度、フレームレート、ビットレート等により、拡張子が正しくても、全てのファイルが再生できるものではありません。
- ファイルにタグ情報が書き込まれている場合であっても「Unknown」表示または空欄の場合があります。
- ファイルのエンコードおよびライティングソフトにより、正しく再生および情報表示できない場合があります。
- 書き込んだ文字コード情報によっては、表示内容が正しく表示されない場合があります。
- フォルダやファイルの表示順序は、エンコードしたパソコンやアプリケーションにより、期待したものとは異なる場合があります。
- ファイルのデータサイズにより、再生時の動作が遅延する場合があります（最大 4GB まで）。
- 再生できないファイルの場合、ファイルスキップを行う場合があります。
- microSD カードは全てのメーカーを保証しているわけではないため、認識しない場合があります。その場合は、microSD カードを交換してください。
- microSD カードを本機に接続すると、microSD カード内に「LOST.DIR」というフォルダが自動的に生成されます。これはシステム上の動きであり、故障ではありません。「LOST.DIR」をそのまま残した状態でも使用することができます。
- 非対応の解像度やフレームレートでファイル再生させると、本機の再生動作が不安定となり、期待した動作にならない場合があります。
- 解像度やフレームレートが対応しているファイルであっても、ファイルサイズやエンコード内容によっては正しく再生されない場合があります。
- 長時間のファイルは正しく再生されない場合があります。
- 映像ファイルが正しく再生されない場合、解像度のサイズを下げる、フレームレートを下げる、コーデックの組み合わせを見直すことで解消される場合があります。
- microSD カード内のデータは必ずバックアップをとってください。データ消失その他の損害が生じた場合、弊社は一切その責任を負いかねます。
- Unix、Linux、Mac など Windows システム以外から microSD カードにコピーしたデータの場合、再生ができない場合があります。

仕様

7インチワンセグチューナー内蔵ポータブルナビゲーション

品番	PZ-726
ディスプレイ	7インチ(タッチパネルLCD)※LEDバックライト(WVGA液晶)
microSD	○(8GB~32GB ※SDHC Class 10まで対応)
使用電源	5V/1.5A(DC 12~24V入力対応)
動作温度範囲	-10℃~60℃
外部入力/出力	×
イヤホン出力	○(3.5mmミニジャック)
バックカメラ対応	×
内蔵バッテリー	○(メモリ保護用100mAh)
TV	○(ワンセグ)
対応音楽データ形式	MP3/WMA
対応ムービー形式	AVI/WMV
対応フォト形式	JPG/PNG
本体重量	約243g
サイズ	約181(W)×113(H)×13(D)mm
付属品	シガー電源アダプター(ケーブル約1.5m)、本体ホルダー、吸盤スタンド、タッチペン(タッチペンホルダー収納)、吸盤トレイ(3M製粘着シート付)、脱落防止ストラップ、取扱説明書(本体&ナビ)、保証書

メモ

・本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください

メモリ保護用の内蔵バッテリーについて

- ・メモリー保護を行うため、バッテリーを搭載しています。(100mAh)
- ・内蔵保護バッテリーのみで本体を使用することはできません。
- ・内蔵保護バッテリーには寿命があり、消耗品となります。
- ・内蔵保護バッテリーが膨張・変形した場合は、直ちに使用を中止してください。膨張は内部のガス発生によるもので、発火・破裂の危険があります。針などで穴を開けたり、圧迫・加熱・分解しないでください。異常を確認した場合は、販売店または当社へご相談ください。
- ・安全のため、60℃以上では内蔵保護バッテリーは使用できません。
- ・長期間ご使用にならない場合、内蔵保護バッテリーの容量が空になる場合があります。その際は登録されている設定内容が消去される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

Regeo

販売元：株式会社イノベティブ販売

〒343-0003 埼玉県越谷市船渡124-1

www.innovativesale.co.jp

お問い合わせはサポートセンターへ

▼電話でのお問い合わせ

048-970-5027 (通話料がかかります)

電話受付時間 平日 9:00～17:00

(土日祝祭日、弊社休業日は除く)

▼メールでのお問い合わせ

cs@innovativesale.co.jp